

2015年5月26日

関係各位の皆様

NPO 地球の緑を守る会
文責：大滝順治

第4期大槌町「平成の杜」植樹会&仮設住宅慰問他の報告

I. 今回で3回目となる大槌町「平成の杜」植樹会は、初夏を思わせる暑い中での作業となり、参加者の中で熱中症に罹り救急車で搬送されるという事態が発生しましたが、私達13名は全員元気で240本程植樹する事ができました。(5月23日)

大槌町で横浜ゴムが主催して行われる「平成の杜」植樹会は、今回の第4期をもって終了となります。大槌町平成の杜の植樹は約40,000本が宮脇先生の指導で植えられ、第I期に植えた木の中で「ヤマザクラ」は特に成長が顕著で、4m~5mに成長している木もありました。又、目視で確認した限り枯れた木は全く見当たりませんでした。



手前が今回(第4期)に植えたばかり、奥が2012年(第1期)に植えた木



平成の杜植樹会記念碑の前で



平塚市から初参加した楠木夫人手前と大川夫人

Ⅱ. 大槌町にある第 20・21 仮設団地慰問、他

2012 年は植樹と 3 カ所での鎮魂慰霊の旅、2014 年は景勝地浄土ヶ浜の見学を加え、今回は大震災以来 4 年余りに亘り、不自由な生活を余儀なくされて居られる被災者の方々を訪ねる慰問の一時を持ちました。訪問地は岩手県大槌町内にある第 20・21 仮設住宅団地（60 世帯在住）でした。60 世帯在住とはいっても、高齢の方が多いのと、働いておられる方は時間が無い等などの理由で、お集まった方は 8 名でした。

今回の慰問に際し、①(株)三晃堂からニーム石鹸他（中島さん）、②日本機能性食品(株)から桑茶、③コスモフーズ(株)からはメッコール他などのご寄付をいただきました。又、平塚から初めて参加された大川夫人の手作りの押し花（額入り）大好評でした。

内容は以下の通り

1 松原章会員の能(能楽師 観世流師範)2 奥平さんの健康体操 3 大川夫人による、柴田トヨさんの詩の朗読 4 桑茶でテータイム 5 私達で「幸せってなんだろう」の歌最後に「おぼろ月夜」を皆で合唱。プレゼントを手渡し記念撮影で終了しました。



Ⅲ. 3.11 大震災で妊娠 9 カ月だった奥様を亡くされた片桐浩一さん(前列中央)に昨年お会いし、その後片桐さんが奥様を偲んで書かれた詩を元にして作った歌、「想いを繋ぐ」のCDを手渡しました。

昨年お会いした時は寂しさが前面に出ていて、様子が痛々しかったが、今回は美容室を新装され、前向きな姿にホッとしました。VIVA HAIRDESIGN (ヴィヴァ・ヘアデザイン)
(以上)

